

授業科目 臨床心理学

【担当教員名】 伊東 正裕	対象学年	①・2	対象学科	社会（1年）、作業・栄養（2年）
	開講時期	後期	必修・選択	必修（作）、選択（栄・社）
	単位数	2	時間数	30

【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】

対象者の心理を理解し、適切に援助するために、臨床心理学の概要を把握するとともに、心理検査や心理療法の学習を通して自己理解を深める。

【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】

1. 臨床心理学の定義・対象・内容・歴史・理論的背景について説明できる。
2. 面接によるアセスメントの基本や留意点について説明できる。
3. 心理検査の意味と限界について説明し、主な心理検査について、その特徴や使用法について概説できる。
4. 主な心理療法を挙げ、その歴史・原理・方法について概説できる。
5. 臨床心理学的地域援助の方法・対象領域・内容について説明できる。
6. 心理検査や心理療法の学習を通して、自己の心理を振り返ることができる。
7. 医療・保健・福祉領域における臨床心理学の位置づけを説明し、その知見の活用について意見を述べるができる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	臨床心理学とは何か 臨床心理学の定義・対象・内容・歴史	1.7.	講義
2	臨床心理学の理論的背景（1） 精神分析学	1	講義
3	臨床心理学の理論的背景（2） 分析心理学	1	講義、実習
4	臨床心理学の理論的背景（3） 精神医学（1）	1	講義
5	臨床心理学の理論的背景（4） 精神医学（2）	1	講義
6	臨床心理アセスメント（1） 総論・心理アセスメントとは？	2	講義
7	臨床心理アセスメント（2） 知能検査・質問紙法人格検査など	3.6.	講義・実習
8	臨床心理アセスメント（3） 投影法人格検査	3.6.	講義・実習
9	心理療法（1） 総論・心理学的援助と心理療法	4.6.	講義
10	心理療法（2） 精神分析的な心理療法	4.6.	講義
11	心理療法（3） ユング派の心理療法（箱庭療法）	4.6.	講義・ビデオ
12	心理療法（4） 来談者中心療法	4.6.	講義・ビデオ
13	心理療法（5） 日本の心理療法（森田療法・内観療法）	5.7	講義・実習
14	臨床心理学的地域援助 危機介入とコンサルテーション	5.7.	講義

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞	
教科書 (必ず購入する書籍)	臨床心理学概説（改訂版）	馬場禮子	放送大学教育振興会	2003	1900円
	参考書	心とかがわる臨床心理 これからの心の援助	川瀬正裕ほか 川瀬正裕ほか	ナカニシヤ出版 ナカニシヤ出版	1996 2200円 2001 2400円
その他の資料	適宜、プリントを配布する				

【評価方法】 定期試験	【履修上の留意点】 授業上の必要から、授業計画・学習方法などを変更する可能性がある。 その場合は授業で説明するので、注意して欲しい。
----------------	--